

# 令和5年度 杜の都のエコ・スクール活動報告

学校番号	45	学校名	仙台市立上野山小学校	校長名	石垣 恵
------	----	-----	------------	-----	------

## 1 取組のテーマ

環境教育と生物多様性について

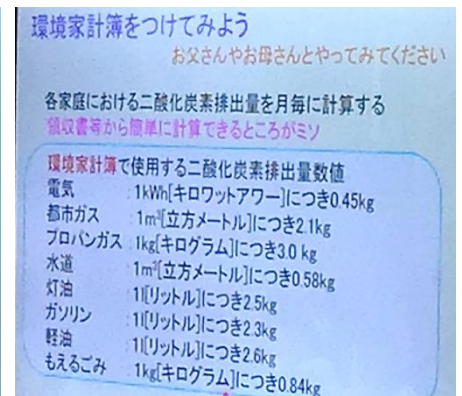
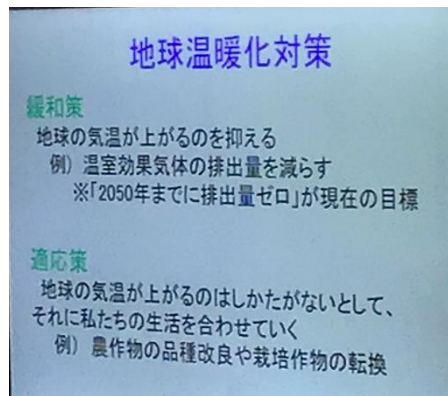


## 2 取組の紹介

### (1) わたしたちにもできる温暖化対策

5年生の総合的な学習の時間では、「環境問題を考える」ことをテーマにして学びを深めました。この学習では、身近な自然や環境に関心を持ち、自分の生活と環境問題との関わりについて理解すること、環境の保全やより良い環境の創造のために進んで行動し、自然と共生する資質や能力を育てることを目標としています。

そこで、環境問題について学ぶ入口として、東北大学大学院の村田准教授に SDG s 環境出前講話を実施して頂きました。各家庭における二酸化炭素排出量を計算して算出したり、地球温暖化を緩和するためのどのような方法があるのか学んだりすることで、自分でできる温暖化対策について考えを深めました。



### (2) やぎとハムスターとのふれあい

2年生の生活科の「生きものなかよし大作せん」の学習では、宮城教育大学の先生方と学生達を講師に迎え、ヤギとハムスターの生態について学びました。児童が事前に質問を考えて興味があることについてインタビューを行い、ワークシートに分かったことをまとめました。動物にも個性があり、優しく甘えん坊のヤギもいれば、怖がりなヤギもいることを学びました。また、ハムスターの手の特徴や好きな食べ物などについても知る事ができました。児童は、様々な生きものと共に生きていることの良さに気付いていました。



講師の先生をお迎えして普段体験できない様々な体験学習を行いました。

## 3 取組の成果（児童生徒の変容）

講師を招いての環境教育学習や生きものとのふれあいを通して、環境を守る大切さや生きものの尊さに気付きました。また、学んだことを基に自分でできることを考えたり、感じたことを絵や言葉で表現したりすることができるようになり、自然環境や生きものへの興味・関心も高まっています。